

軽率に資料をスライド化しよう

寝ながらでもプレゼン資料が作れる仕組みの紹介

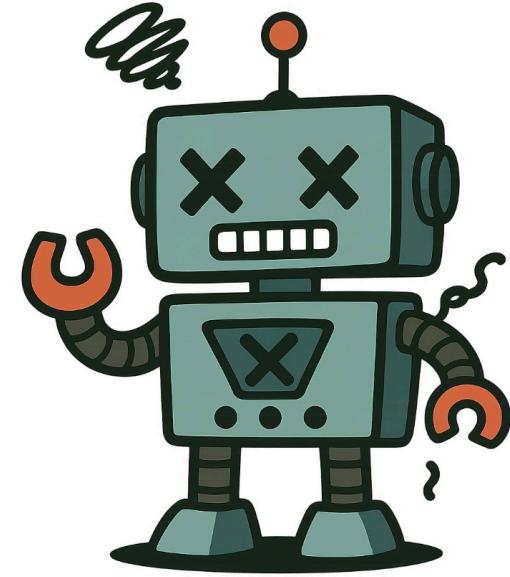
[Mutsumix]
ムツミックス

2025-08-21

自己紹介

梶原 瞳 / かじはら むつみ

- 株式会社 シスマック
DXソリューション事業部 部長
- Twitter (現 X) : ムツミックス [@Mutsumix_dev](https://twitter.com/Mutsumix_dev)
- Voicy: Mutsumix の進捗どう？
- 技術書典: [自宅水耕栽培で毎日サラダ生活](#)
- 最近は受託開発の提案やったり営業やったり研修講師やったり総務やったり



毎日忙しい

でもやりたいことがいっぱいある

本当に時間がない

でも横になってスマホいじってしまう...

かれこれ数時間こんな感じだ

せめてこんな姿でも生産的なことができれば...

例えばプレゼン資料作るとか

...ってパソコンじゃなきゃ無理か



そんな人間の怠惰を技術の力で肯定する！！

| プrezン資料作成に必要なもの

- PC
- PCを開いて作業を始めようとする気持ち

| さらに

本質ではない所に時間が取られる

- テーマを用意する
- フォントを選ぶ
- レイアウトを考える
- 色を選ぶ
- 画像を探す
- 文字サイズを調整する

提案：モバイルファーストなスライド作成

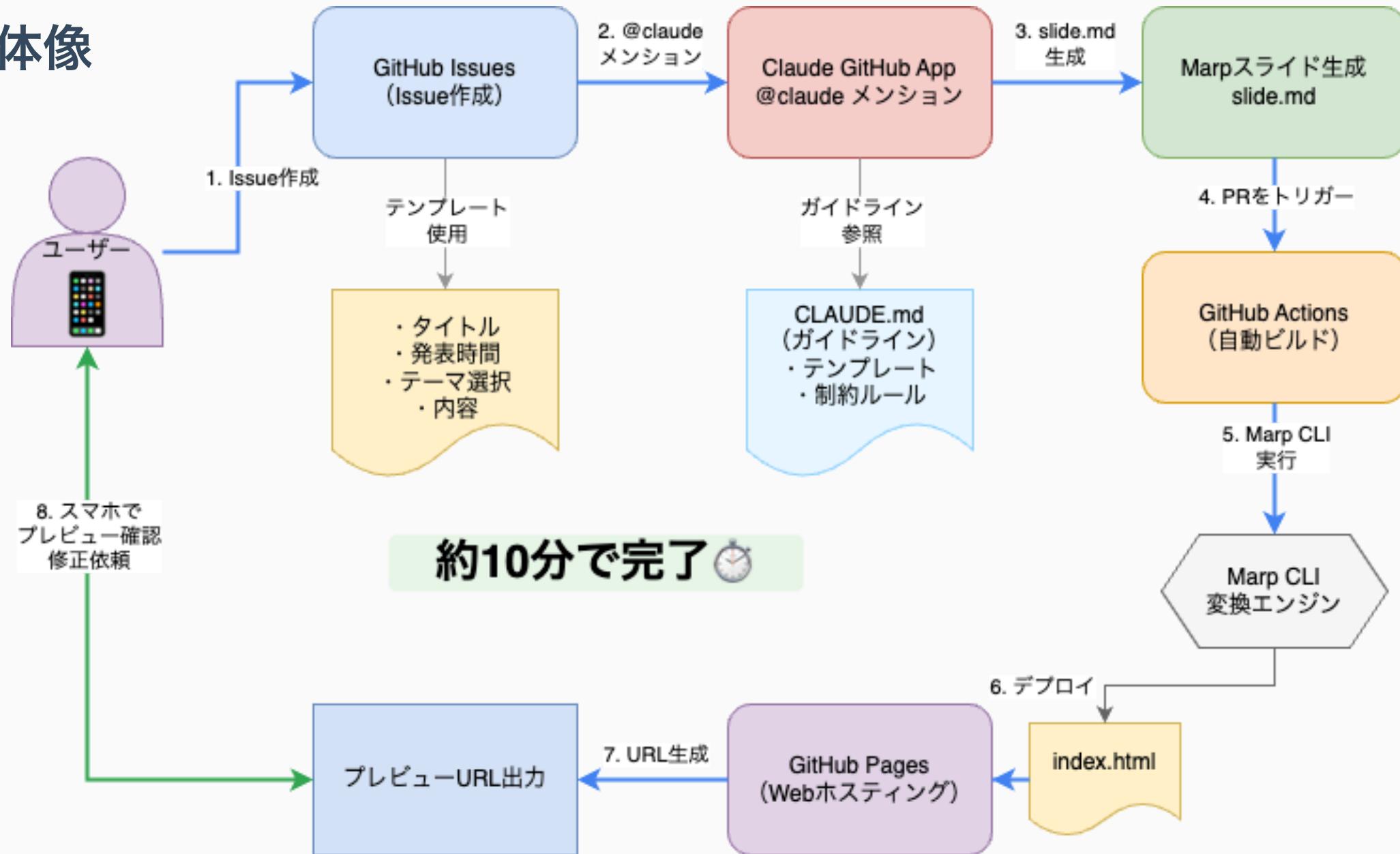
技術スタックの選定

フェーズ	ツール・サービス	備考
入力	GitHub Issue Template	テンプレートによる入力
処理	Claude GitHub App	マークダウンによる文章生成と
変換	GitHub Actions + Marp	スライドへの変換
公開	GitHub Pages	プレビュー作成と公開

実現する価値

上記のツールを組み合わせることで、スマホのGitHubアプリをぽちぽちするだけで上でプレゼン資料作成ワークフローが実現します

全体像



用意するもの

- Claude Codeのプラン 💰
- GitHubアカウント 🐙

技術選定 1

GitHub Issue Template

構造化された入力インターフェース

選定理由

- ・スマホでたくさん文章かくのだるいな
- ・選択形式・チェック方式なら負担減る
- ・入力必須項目バリデーション機能の活用
- ・GitHubアカウントのみで利用可能

The screenshot shows a GitHub issue template form. At the top, it displays the URL `github.com/Mutsumix/marp-slides-g...`. Below the URL, there are navigation links for 'Code', 'Issues 1', and 'Pull requests'. The main area is titled 'Create new issue' and features a 'Choose a different template' button. A red box highlights the 'Add a title' field, which contains the text 'スライド作成依頼 @claude'. Below this, a section titled '新しいスライドを作成します' is shown. A note states: 'このフォームを記入すると、GitHub Actionsが自動的に以下を実行します：' followed by a numbered list of actions: 1. スライドディレクトリを作成（`slides/yyyy-MM-dd-title/` 形式）, 2. Markdownスライドファイルを生成, 3. Pull Requestを作成, 4. HTMLでプレビューページを自動生成, 5. PDF/pptxを生成したい場合はローカル環境で生成してください. Further down, there are fields for 'プレゼンタイトル (英数字とハイフンのみ) *' (containing 'my-presentation'), 'ディレクトリ名に使用されます。例: my-awesome-presentation, introduction-to-marp', and '私のプレゼンテーション' (containing '私のプレゼンテーション').

技術選定 2

Claude GitHub App

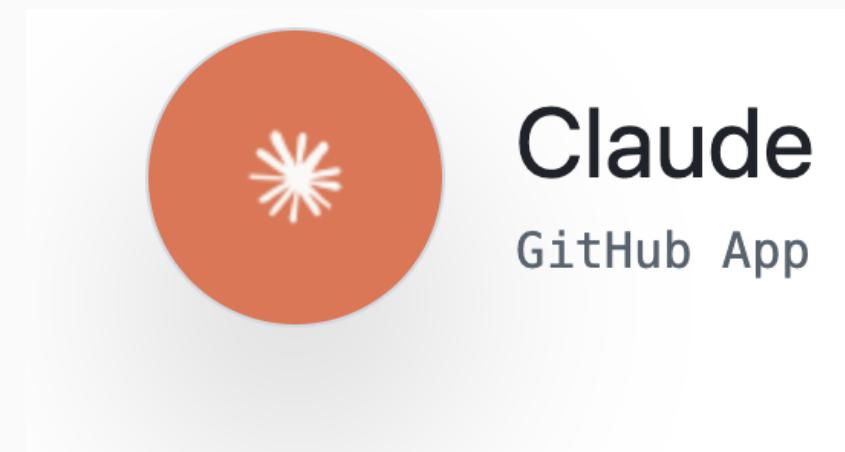
選定理由

- GitHub統合によるシームレスな連携
- コンテキスト理解能力の高さ
- マークダウンネイティブな出力

GitHubでの呼び出し方

やっといて @claude

とメンションするだけでOK



技術選定 3

GitHub Actions

選定理由

- イベントドリブンな自動実行
 - マージが実行されたら、MarpコマンドでHTMLに変換
 - GitHub Pagesにデプロイ
- 環境依存の排除
 - ローカルではなくGitHub上で動作するので、ローカル環境の依存を排除
- 並列処理可能

build-deploy

Started 28s ago

Upload artifact

```
f77abeb5cd3a6fa30dfe70c80a98e54b1de100f6132
ee1dfb8f323bdbcb8b57f1
60 Finalizing artifact upload
61 Artifact github-pages.zip successfully
finalized. Artifact ID 3812737639
62 Artifact github-pages has been successfully
uploaded! Final size is 223073 bytes.
Artifact ID is 3812737639
63 Artifact download URL:
https://github.com/Mutsumix/marp-slides-
generator/actions/runs/17109107507/artifacts/3812737639
```

Deploy to GitHub Pages

```
1 ► Run actions/deploy-pages@v4
11 Fetching artifact metadata for "github-
pages" in this workflow run
12 Found 1 artifact(s)
13 Creating Pages deployment with payload:
14 {
15   "artifact_id": 3812737639,
16   "pages_build_version":
17     "1a42dd5ece5fe0ed3ce8986c22e99eb456c9697f",
18   "oidc_token": "****"
19 }
19 Created deployment for
1a42dd5ece5fe0ed3ce8986c22e99eb456c9697f,
ID:
1a42dd5ece5fe0ed3ce8986c22e99eb456c9697f
```

Post Setup Node.js

Post Checkout repository

技術選定 4

Marp

選定理由

- Markdownでスライド作成可能
 - エンジニアフレンドリー ❤️
- CSSでデザインをこだわる
- この資料もMarpで作成しています



Marp

技術選定 5

GitHub Pages

選定理由

- PDF、パワポを出力してダウンロード?
 - かったるい！！
- MarpはHTML出力も可能
 - それを公開しちゃえばいい
- GitHub Actionsで自動デプロイができる
- パブリックリポジトリなら追加費用なし



ディレクトリ構造

```
└── .github/
    ├── ISSUE_TEMPLATE/イシュー・テンプレート
    └── workflows/ワークフロー設定
└── slides/
    └── 各スライドのディレクトリ/
        └── slide.md
        └── images/
└── templates/スライド・テンプレート
└── themes/スライド・テーマ
└── CLAUDE.md
```

実装手順

1. リポジトリを作成
2. Claude GitHub Actions をリポジトリに導入
 - GitHub上から設定可能
 - configの環境変数名に注意
3. Issue Templateを作る
4. CLAUDE.mdを整理
5. GitHub Pagesを有効化
6. GitHub Actionsを整理
 - スライドが作成され、プッシュされるごとに、MarpでHTMLにエクスポート
 - GitHub Pagesにデプロイ
7. スライドのThemeとなるCSSを作成

デモンストレーション



パフォーマンス指標

処理時間

フェーズ	ツール・サービス	所要時間	頑張る主体
Issue作成	GitHub Issue Template	1分	人間
Claude生成	Claude GitHub App	3分	AI
マージ作業	GitHub の画面をぽちぽち	1分	人間
Actions実行	GitHub Actions + Marp	2分	AI
Pages公開	GitHub Pages	3分	AI

合計: 約10分で公開完了

従来手法との比較

項目	従来手法	本システム
必要機器	PC	スマートフォン
必要アプリ	Office等	GitHubアプリ、ブラウザ
作成時間	2~3時間	10分
バージョン管理	Fix_最新版_こっちが最新_250821.pptx	Git
公開	別途作業	自動
GitHubの草	生えない	生える 

こんなことに活用したい

適用例

1. 技術勉強会のLT資料

- スライド作成の負担減で登壇機会が増える

2. 社内定例報告

- 会社テンプレートを作成すれば、社内会議もスムーズ

3. 勉強内容の即座の可視化

- 思考の整理とアウトプット
- 「Figmaについて勉強したいんだけど、ポイントをまとめて@claude」

4. チーム共有資料

- 開発方針やプロジェクト進捗状況のスライド化で合意形成や情報共有が捲る

まとめ

実現したこと

- ・スマホオンリーなスライド作成作業
- ・ほぼ自動化されたワークフロー
- ・思いついてから10分後にはスライドが公開

リポジトリ

<https://github.com/Mutsumix/marp-slides-generator/>

ありがとうございました

